

水・泥遊び・・・気温が高くなってきたら水遊びや泥遊び等の活動も増えてきます。保育士も子どもと一緒に泥だらけで遊ぶなど楽しんでいきます。子どもたちの洗濯物が増えると思いますがご協力お願いいたします。
また、7月からプール遊びも始まります。プール遊びの準備物やお願い等は手紙で配布いたしますのでご確認ください。

お弁当の日・・・年間行事予定から変更になっています。

ゆりぐみ・・・13日(金)プラネタリウム観覧・平和公園見学

<裸足での生活>

- 土踏まずの形成 -

子どもの足は成長につれ歩いたり、走ったりするようになり土踏まずが形成されていきます。

土踏まずがないと歩く際に歩き方が非効率になり疲れやすくなったり、他の体の部分が成長していく中で足の骨格だけが未発達だと体を使うバランスが悪くなったりもします。土踏まずがしっかり形成されることで体幹も鍛えられ運動能力の向上に繋がり、転ぶなどのケガも少なくなったりします。

- 脳や体への刺激になる -

裸足で地面を踏みつけることで足の裏に刺激を与える効果があり、脳は体に刺激を受けることで発達していきます。裸足になることで足裏にたくさんの刺激が伝わり脳の発達につながっていきます。また足の裏で地面のすべりやすさ、傾斜を感じて転ばないように体を使ったり、すべすべ感、冷たさ、温かさなどいろいろな感覚を感じたりすることもできます。

- 風邪予防になる -

足の裏に刺激が入り全身の血行が促進されることで身体が温まったり、代謝の改善に繋がったりして風邪をひきにくい体作りに繋がります。



<玉ねぎの収穫 ～ゆりぐみ～>

ゆりぐみが昨年の11月(ひまわりぐみの時)に植えた玉ねぎが大きく実りました。玉ねぎの収穫の日は目を輝かせながら抜き、抜いた後も紐で結んで干すところまでみんなで協力してできました。今年は、190玉 収穫できました。

ゆりぐみは1玉ずつ選び、家に持って帰って家でもクッキングをします。



大きいでしょ



集中して結んでます

クッキングするのも楽しみ 

<夏野菜の栽培>

今年もこの季節がやってきました。先生と何を植えようかと絵本や図鑑などを見ながら各クラス決めていました。ゆりぐみやひまわりぐみになると話し合いをして決めたり、なぜその野菜を植えたいか想いを伝えたりする姿があります。どのクラスも苗を植えることを喜び、土づくりから始め、植えた後も水やりをこまめにしたり、変化する様子に気づいたり関心を持って過ごしています。自分たちで育てて収穫する喜びや楽しさをしっかり感じながら過ごして欲しいです。6月にはさつま芋の苗を幼児クラスが植える予定です。

